

中学部面談Q & A

	Q u e s t i o n	A n s w e r
1	教室での学習、宿題、ミニテストなどについて、我が子は問題なくやっていますか？	<p>毎週作成、配布している学習指示書をご確認いただくことで、授業ごとの課題（宿題の提出未提出やミニテストの合否を含む）が達成できたかどうか分かるようになっていきます。生徒たちはこの指示書に沿って毎日の学習を進め、授業の準備、テストの準備をしています。</p> <p>塾では一日の授業の終わりに課題の達成度を一人一人確認して言葉がけをし、達成できた場合にはスタンプを、未達成の場合には未マークを付けてご家庭に戻しています。ご家庭からは毎週末にサインまたはコメントをいただきます。</p> <p>全て達成の場合⇒サイン 未達成課題のある場合⇒コメント</p>
2	学校の授業と塾の授業の進捗状況について	<p>5教科とも基本的に学校よりも先行して学習し、また、難易度も高いものとなっています。</p> <p>定期テスト1ヶ月前まではハイレベルテキストで学習。 定期テスト1ヶ月前からは教科書準拠テキストにレベルを落として学習。</p> <p>学習指示書も通常期は週ごとで作成しますが、定期テスト1ヶ月前からは定期テスト計画シート（月間）となります。テストまで各教科どのくらいの時間があるのか生徒の目にも一目瞭然なシートです。</p>
3	成績の上がる勉強法を教えてください	<p>中学生が学習するに当たって大切なのは、読解力という意味での目からの情報処理能力と、どこが大事でどこが大事ではないかを聞き分けるという意味での耳からの情報処理能力です。ここがきちんと育っていないと、教科書を読ませたときに全ての行をマーカーで塗り、大事な木が森に隠れてしまうという現象が見られます。塾や学校の授業を聞いていても、どうでもいいような（布団が吹っ飛んだ級の）ダジャレばかりを必死になってメモし（本当は先生は生徒たちの気を引くためにダジャレを使っているのですけれどね）、挙げ句の果てに、先生がたくさん話をするからノートが採りきれなかったなどこぼすということが起こってきます。</p>

		<p>目からの情報処理能力と耳からの情報処理能力を育てるために、プラウ学習塾では、中1中2の間はひと月ごとに補習を実施し、ひとりひとり丁寧に指導しています。特に新入塾の生徒については、入塾してからの半年間は毎月参加してもらうこととしています。このプロセスを経ないと、問題に取り組ませたときに 取りあえず解く（深い思考を省き）⇒直しをしてもらう⇒丸暗記をする という一見楽でいて実りの少ない学習法に陥りがちです。受動的学習法ですね。これを矯正して能動的学習法に導くのが入塾半年間の補習と捉えてください。学校などで行われているような、“できないから居残りさせる”というマイナスのイメージではありません。</p>
4	<p>幼少期から小学生時代の生活の仕方が中学以降の成績に関わってくるって本当ですか？</p>	<p>本当です。豊かな実体験と読書習慣がカギとなってきます。幼少期から小学生時代のうちにどうゲームやSNSを遠ざけるか、屋外で体を使って遊び、動植物に関心を持ち、実体験をどれだけ積ませるかが後伸び力につながってきます。実体験とは、例えば、公園で全身どろんこになって遊ぶ、車移動ではなく電車で旅行をさせる（計画の段階から子供にやらせるのがベスト）、植物を育てる、月や星の動きを観察させる、てこの原理を使ってものを動かす作業をする、美術館や博物館、科学館で大人が楽しむ姿を見せるなども含まれます。</p> <p>もう一つ大切なのは読書習慣です。プラウ学習塾では、小学校入学以前からの読書および読み聞かせを推奨。毎夏休みに学齢に合わせ、精神発達を促す図書Listを出しています。読書の質と量がカギとなります。読書習慣は健全な精神発達を促し、目からの情報処理能力、耳からの情報処理能力を育てます。</p> <p>さらに、プラウ学習塾独自の、一日15分の“漢字聞き取り一行書き学習”も耳からの情報を脳の中で映像化し、文字に変換するという情報処理能力を育てることを目的としています。</p>
5	<p>プラウ学習塾独自の補習とはどんなものですか？</p>	<p>プラウ学習塾では、成績が思わしくないからという理由でクラスを変えようと言うことはしません。代わりにひと月ごとに補習をするという制度があります。生徒の事情、状況は人それぞれ、その時々。当塾では今、どんな状況にある生徒でもなんとかサポートして引き上げていきたいと思っています。たまたま今、調子が悪くても、ひと月ひと月スクリーニングし手当てしていけば、分からないこと、苦手な単元が累積していくことはありません。補習制度の対象は中1と中2。中2までは何が何でも連れて行く！</p>

		<p>逆に中3生からは自ら学ぶ姿勢がどう出てくるかが勝負となります。中2までのうちに補習制度を利用し、try&errorを重ねて自分なりの学習スタイルを確立しておくことが勝利への近道です。補習対象者はこちらから声をおかけします。</p> <p>1～3人／1指導者の補習。5.5時間で¥4400（税込み）の実費がかかります。</p>
6	<p>受験について。公立高校はどうやって決めるのですか？ 私立高校はどうやって決めるのですか？</p>	<p>1年生は4回／年、2年生は5回／年、3年生は7回／年の外部模試と内申点でおおよその志望校が決まってきます。</p> <p>受験生対象 神奈川県入試そっくり模擬日程 6/10 7/15 8/26 9/23 10/21 11/4, 18（月1で選択） 12/2, 9, 16（月2で選択） 1/6, 13,（月2で選択） （ほか学年外部模試 schedule については別紙）</p> <p>私立高校は、各々独自の方針の下教育を行っています。概ね学力のみで受験校を選択する公立に対し、私立校選択には学校独自の教育方針に、ご家庭の教育方針、生徒の性格、ご家庭の経済的負担を成績に加味することとなります。そういう意味で、当塾は、お子さんのこと、ご家庭内の事情を知り尽くしているお母様のご自身の目で学校を見、肌で感じ、お母様ならではの第六感も動員して選択するのがよいと考えます。私立校には無限の選択肢があります。かけがえのないお子さんのための“ここだ！”という私立校は必ずあるはずです。気になる学校があったら行ってみる、ビッグサイトなどで催される学校説明会へ足を運び、学校側と直接話をしてくる、登下校の様子だけでも見てくる ということをお奨めしています。</p> <p>志望校を絞り込むに当たっては、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① お子さんの関心にあったカリキュラムやコースがあるか ② お子さんの希望する部活動があるか ③ 将来の夢の実現に近づける環境やカリキュラムが整っている ④ 大切な人格形成期に当たる3年間を過ごすにふさわしい場所 ⑤ 校風や雰囲気がお子さんに合っていると思えるか <p>などをポイントにするとよいでしょう。</p> <p><中2まで>高校についての知識を増やす</p> <p>高校のウェブサイトや進学情報サイトなどで基本的な情報を集めます。時間的な余裕があれば、お子さんと一緒に高校説明会や、オープンスクールに参加して、カリキュラムや実際の雰</p>

		<p>囲気を把握しておきましょう。</p> <p><中 3/4~8 月>志望校候補について調べる</p> <p>中 2 までに集めた情報に加えて、中 3 の夏に開催される高校説明会やオープンスクールに参加して志望校候補を絞り込み、順位を付けます。私立高校ではしばしば入試説明会の後に個別相談会が行われます。1 学期までの成績や二回分の模試成績を持参し、“推薦入試を受けることは可能か?” “成績が推薦基準に達していない場合、どのような入試方法があるか?” について情報を集めましょう。私立高校では、学校によって“第 1 志望優遇”“併願優遇”など様々な入試方法が用意されているケースが多く、どの入試方法を利用するか、あらかじめ学校側とコンセンサスを取っておいた方が有利な場合があります。個別相談会ではお子さんの現状を話し、積極的に相談を持ちかけましょう。</p> <p><中 3/9~11 月>志望校を絞り込む</p> <p>多くの中学校では、中 3 の 10 月頃に三者面談を実施します。担任の先生と話し合い、併願校も含め、志望校を絞り込んで確立させていきます。受験校については、本人と保護者の方がきちんと情報を集めておき、“ここを第 1 志望、ここを併願したいと思っています。” と提示する必要があります。推薦入試、一般入試の第 1 志望優遇など、どんな方法で受けるかも合わせて示し、先生の意見を伺うようにしましょう。</p> <p><中 3/12 月>受験校を決定する</p> <p>志望校の最新情報をあらためて確認し、最終的な受験校を決定します。保護者の方も、進学実績や通学経路、学費などの最終確認が必要です。</p>		
7	<p>受験生対象 Gw 特別講習、受験生対象夏休み特別講習の schedule を教えてください。</p>	<p>5/2~5/5</p> <p>7/23~8/31</p>	<p>18:45~21:30</p> <p>8:00~12:00</p> <p>19:00~21:30 (火、水、木、土曜)</p>	<p>1 2 年理科総復習</p> <p>※除く日曜日、 除く小学生学習日全 10 日分</p>

		<p>9月～2月の日曜、祭日 8：00～12：00 特色検査講習 19：00～21：30 秋期講習</p> <p>12/26～12/29 8：00～12：00 年末講習</p> <p>1/3～1/6 8：00～12：00 年始講習</p> <p>実際の受験を想定して過去問実践5年分、予想問題5年分を解き、一問一問全て解説授業を行うことによって得点力をさらに上げます。</p>
8	特色検査対策について	<p>夏休み講習で5科目集中学習を終えたところからスタート。</p> <p>9月から2月の毎週日曜日午前4時間集中講座を実施します。</p> <p>別途費用が発生することはありません。</p> <p>当塾では多くの生徒が特色検査に挑戦しますが、過去5年間、全ての生徒が合格を勝ち取っています。</p>